

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次整備提案書

1 整備提案の概要

整備提案名	バス停前傾斜地の緑化事業
提案グループ名	舞岡第二ゆめプロジェクト推進会（旧福祉部舞岡あけぼの会） *地域全体の事業と位置付け、町内会主導としたため
整備したい場所	戸塚区 舞岡町（神奈川中央交通舞岡営業所前付近） (丁目まで記入下さい。詳細な番地は必要ありません)
想定整備費用と整備助成申請予定額	想定整備費用 5,000,000万円 (費用計上していない労力による作業を大幅に増やしております。別途記載) 整備助成申請予定額 5,000,000万円
整備したい施設の概要	1次提案の土留めと緑化植栽の提案内容から大きく発展・広がりを持たせた内容に変っております。「ゆめの舞う岡」と名づけ地域のシンボル・情報発信地としてコミュニティや降車場広場でのふれ合い交流が広がる場所づくりにしました。 ●北エリアは、景観に考慮した太鼓落し丸太材を設置して土砂崩落を防止し植栽（花壇中低木）を可能にする。既設階段は洗い出し化粧を行い、周りを児童の動物作品などの展示スペースを設置して、寄り道回り道を楽しくする回廊づくり。 ●南エリアは、六地蔵に至る舗装面の修景。斜面上部へのウッドデッキ設置。下部の火の見櫓周辺にはベンチ・掲示板ならびにバス降車場としての上屋（バス事業者と話し合い継続中・構想段階）を設置。傾斜部分には枕木階段を配置して、テラステッキと降車場とをつなぐ。消防会館近くの右側傾斜地は、草花による舞岡由来の自然景観を大切にしていく。
設計及び工事のスケジュール (設計、工事発注、完了時期など)注1)	平成18年4月 設計ならびに建設素材作成ワークショップ 6月 工事発注 8月 自力建設 11月 完成予定
維持管理の方法	舞岡第二町内会18年度事業計画案で次の3点を検討・具体化する。 ① 役割分担実施体制 ②費用 ③清掃・植栽等管理スケジュール 町内会を中心にハマロードサポートメンバー、ボランティア団体、子供会、協力地域企業等と連携し、また公有スペース魅力アップ事業、よこはま縁の推進団体などの助成を活用して維持管理を工夫していく予定です。

注1) 工事完了後、横浜市が完了検査を実施します。また、必要に応じて中間検査を実施する場合があります。

2 公共性について

提案の背景にある地域の課題やニーズについて、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●計画地（ゆめの舞う岡）の潜在的な魅力 <ul style="list-style-type: none"> ・舞岡川に臨む台地の縁で鎌倉時代からの主要道に接している。 ・土地の歴史を語る六地蔵や火の見櫓が存在している。 ・舞岡第二町内会の中心に位置している。 ・バスの乗降射場として多くの人が利用するまちの玄関口である。 ●計画地（ゆめの舞う岡）の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・急斜面であり、土の流失、崩落が心配される。 ・夏草が茂り、枯れ草に覆われ、ゴミの投棄を誘発している。 ・バス停前、交差点近くであるが、空間が曖昧で安全性への配慮が薄い。 ・バスを降りた時に一息つけるなどの雰囲気でなく快適性への配慮が薄い。 ●計画地（ゆめの舞う岡）に寄せる願い <ul style="list-style-type: none"> ・富士を眺められる絶好のポイントとしてゆっくりできる場所が欲しい。 ・傾斜や階段への回り道がより楽しいものにしたい。 ・季節の移り変わり、花や実や香りを楽しみたい ・交通量の多い通り道だからこそ、自線の先に花がほしい。 ・六地蔵や櫓を通して土地の歴史、郷土を大切にする心を育みたい ・バスを降りて『ああ～帰ってきた』とほっと癒される場をつくりたい。 ・住民相互の情報発信の場所としたい。 ・まちづくりのシンボルとして新しい『ゆめの舞う岡（丘）』にしたい。
整備したい施設が、どのような人たちに利用され、また地域でどのように役立つと考えますか？	<ul style="list-style-type: none"> ●どのように役立つか(価値を持つか) <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜地、バスの停留所としてより安全になる。 ・地域の交流を促すことができる。 ・まちがきれいになり、生活の中に癒しの実感が得られる。 ・舞岡のイメージを向上させ、まちの誇り(シンボル)となる。 ●どのような人の利用を想定するか <ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者までまち歩きが楽しみになる。 ・通勤通学者、見送りや迎える人の時間に潤いと癒しを与える。 ・一般住民が自由にふれることのできる緑環境となる ・バス待ちや運転手も含めて行き交う人の楽しみの場所になる。 ・雨宿りができるようになるとバス利用への心象がよくなる。 ●新しいコミュニケーションの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃や花摘み管理からふれあいが生まれるコミュニティガーデンとなる。 ・花壇の整備、作品の展示など企画者となれる立場を通して、子どもと地域との新たな関わりが生まれ、地域で子どもを育てることにつながる。 ・舞岡から離れて暮らす人に心の風景として育まれることになる。 ・掲示板や現在使われていない火の見櫓などを活用することで、学校やまちの行事などを住民が発信、共有できるようになる。

3 創意工夫について

<p>整備したい施設について、計画上創意工夫している点を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●課題解決の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観にも配慮した土砂の流出・崩落防止機能を設計した。「土留め機能」「花壇機能」「手入れ足場機能」の三役を実現。 ・ 一次で提案した「緑化事業」をさらに発展させ、まちの安全、癒し、情報発信、シンボルづくりを意識して「ゆめの舞う岡」と位置付けて取組んでいる。 ●魅力発揮の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児学童たちが回り道をより楽しめるように階段を四季で色分けし、周りに児童作品の展示台を設置する。 ・ 自力建設でデッキの木材張り、花壇づくりなど整備や管理にあらゆる年代の住民と協力できるように、設計段階から材料や工法を配慮している。
<p>整備工事における地域での費用や労力の負担について、創意工夫している点を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●費用負担の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1次提案の項目にある【町内会の資金力(活用可能な予算に基づく源資)】は町内会の運営資金が逼迫している状況のため、現時点では活用を明記できなくなりました。費用負担の工夫として、業者に発注すれば多額の負担になるであろう労務作業を、まち普請の趣旨に沿って地元労力負担として取り組みます。 ●労力負担の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な労力作業は次の通り。 <ul style="list-style-type: none"> *掲示板移設 *花樽作成 *花壇植栽 *展望テラス *枕木階段 など。 町内会が結束して各エリアの作業に関わり、技術を持った会員の指示により共に汗を流し、小学生や子供会の参加を呼びかけて、より良い【癒しの場】[コミュニケーション広場]としてまちのシンボルをつくり上げることを目指します。 ・ 皆でできることを「負担と考えずにコミュニケーションのきっかけ」として捉えて、より多くの人に関わってもらえるような舞岡づくりを目指します。
<p>整備後の維持管理における地域での関わり方について、創意工夫している点を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●植物管理の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハマロード活動で備えた道具、経験を活かし地域の皆が気軽に効率的に参加してもらえる。 ・ 子供会と連携して活動の輪を子供やその保護者にも広げていく。 ●施設管理の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会の活動事業と位置付けて、それぞれの役割を担って地域全体で維持を行う体制をとっている。 ・ テラスの木材を交換するときも、住民で行えるように材料の入手、規格サイズに合わせて加工しなくても良いものになるように設計している。 ●利用管理の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示板や火の見櫓への垂れ幕を活用して、情報を発信していく。 ・ 階段周りへの作品展示を通して、学校・子供会などと連携をとっていく。

4 実現性について

<p>整備計画について、関係者との調整状況等を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域との調整 <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉部あけぼの会から町内会事業へ提案グループを拡大した。 ・ バス降車場上屋の建設についてバス運行業者に検討を要請。継続検討課題。 ●行政との調整 (整備計画地は全て公有地である) <ul style="list-style-type: none"> ・ 区役所、土木事務所に、実現したい内容や敷地占有について、何度も話し合いと確認をおこなった結果、財産や管理責任の帰属など合意した。 ・ 上物建造物や花壇の管理維持は地域に、その余は引き渡し後に土木事務所が安全や補修維持管理をおこなう。
---	--

5 地域まちづくりへの発展性について

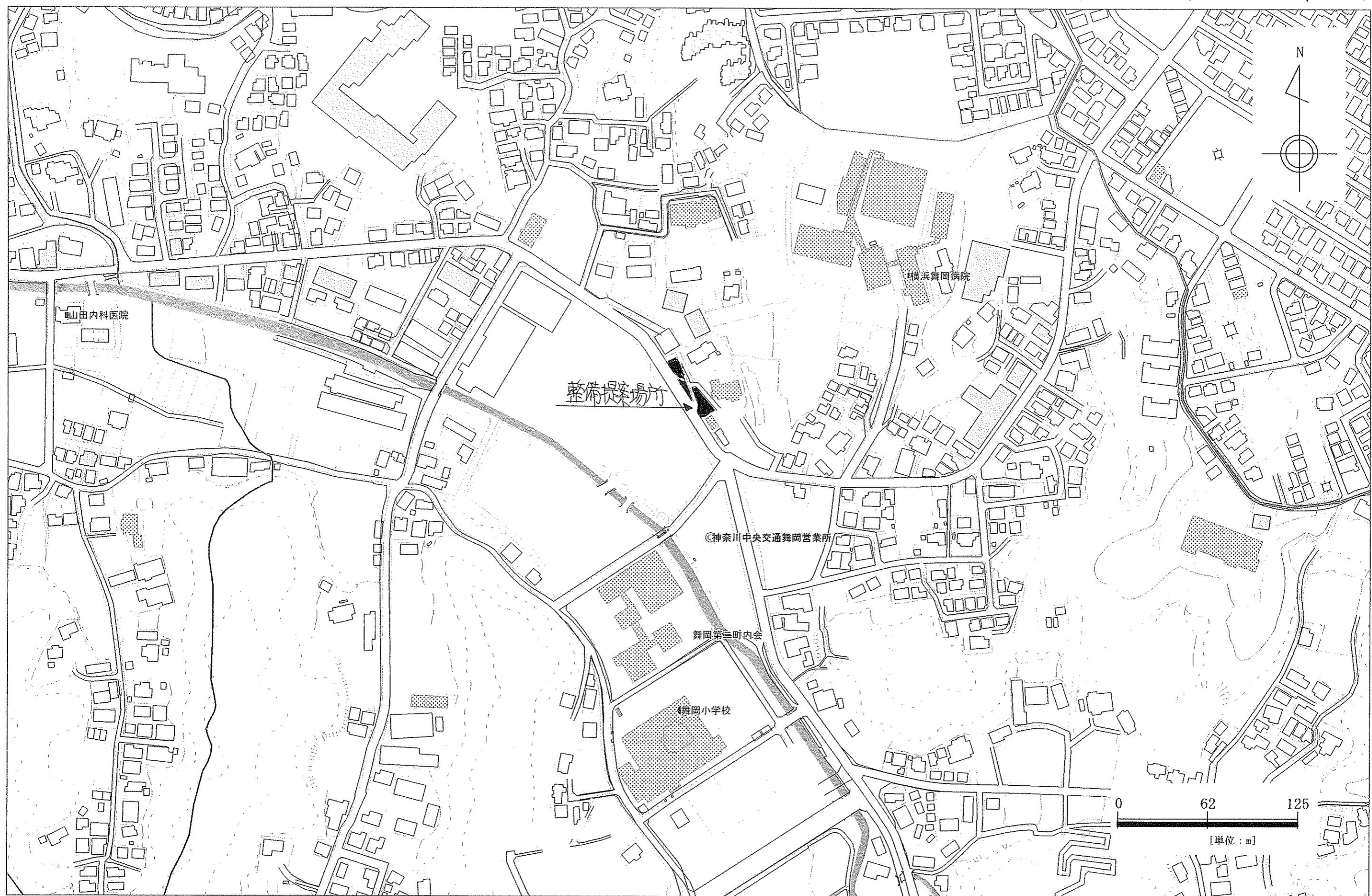
<p>整備をきっかけに地域のコミュニティ形成やまちづくり活動が発展する可能性について、記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●整備を通じて <ul style="list-style-type: none"> ・ できるだけ自分たちで整備できる設計となっているので、整備自体が一つのイベントとなるような工夫がある。 ●四季を通じて <ul style="list-style-type: none"> ・ 花壇の手入れや草引き作業を住民参加のグループでおこなっていく。 ・ 月見、花見、富士を見る舞台があるので、ふれ合い交流の輪が広がる。 ・ 休める場所があるので、買い物帰りに、散歩の途中でふれあいが始まる。 ●バス停として <ul style="list-style-type: none"> ・ 四季それぞれの景観があるので、バス待ち時に会話が生まれる。 ・ バスで帰てくる人を待つことができる空間が生まれることで、普段知り合わない人のふれあいが生まれる。 ●六地蔵・櫓を通じて <ul style="list-style-type: none"> ・ 舞岡の歴史や風土を語れる場所を通して世代間の交流につなげ、この場所から情報発信することで、各種行事に关心を持ち参加できるよう促す。 ●作品展示を通じて <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示台を設置することで、小さな市民ギャラリーとして文化的ふれあいが生まれ、作品制作・展示準備を通して世代間地域間の交流が生まれていく。 ●まちのシンボルとして <ul style="list-style-type: none"> ・ 舞岡のシンボルとして、絵になる場所、記憶に残る場所として会話のきっかけとなり、人が集まる場所になる。
---	--

6 特にPRしたい点

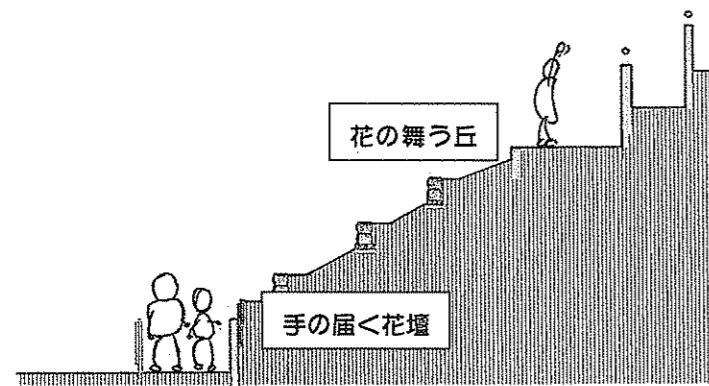
<p>整備提案について、特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<p>私たちは「まち普請」を通じて、土地を、暮らしを、人をもう一度見つめ直すことができました。この地域での暮らしを豊かにするために必要なものを提案しています。すでに始まったこの人と人との繋がりや交流の輪を、整備された舞台でどんな展開をしていくのか、夢は舞っています、この「ゆめが舞う岡」で。</p>
---	---

位置図

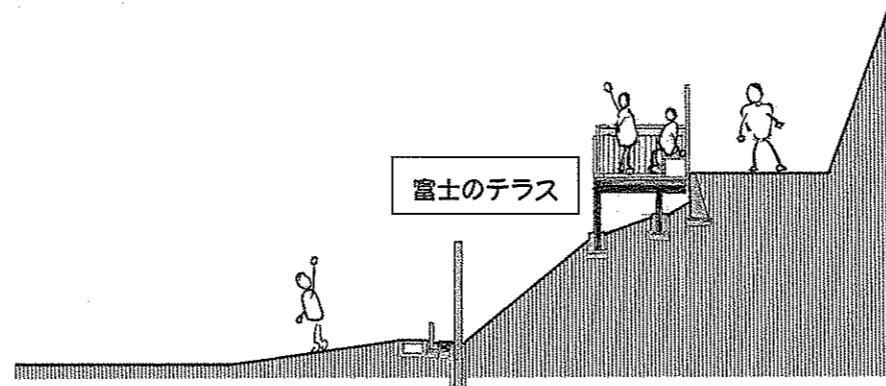
【バス停前傾斜地の緑化事業】



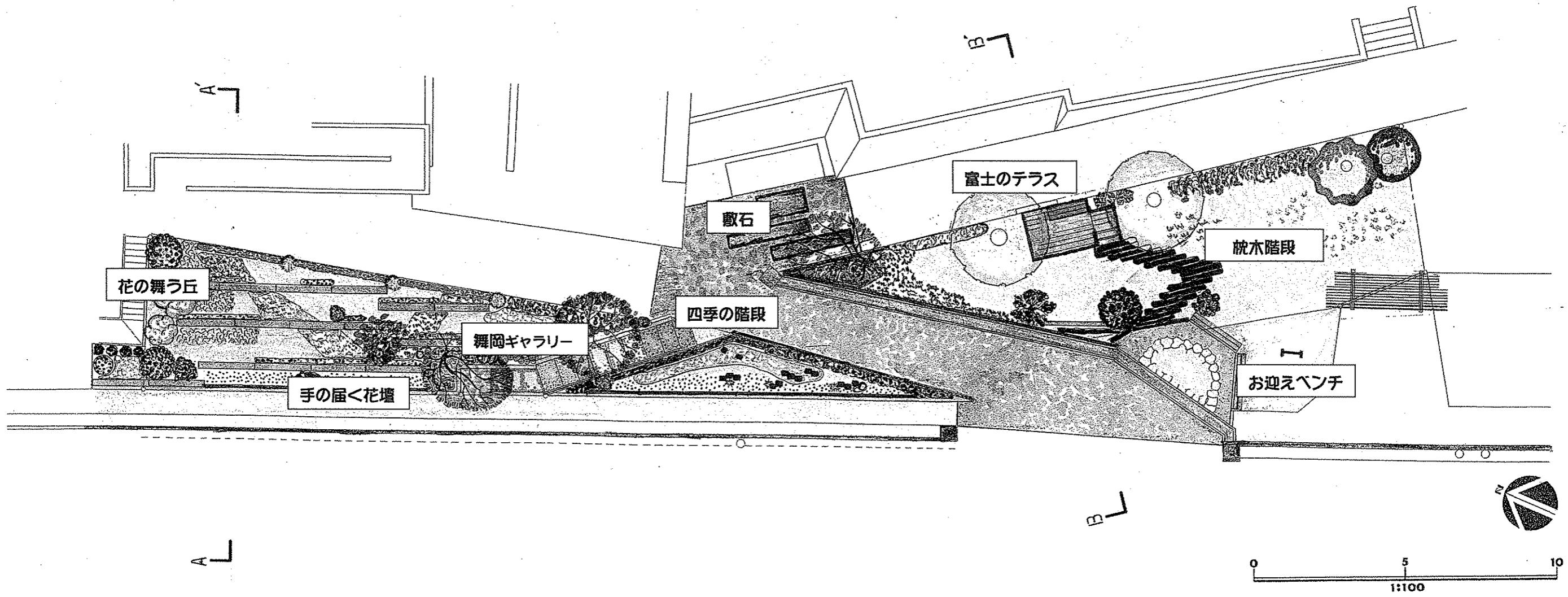
バス停前傾斜地の緑化事業
夢の舞う岡づくり 平面図



A - A' 断面図

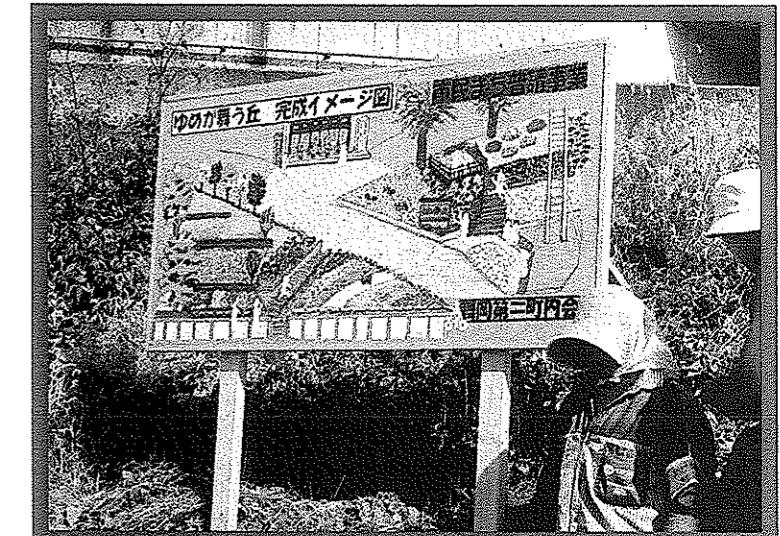
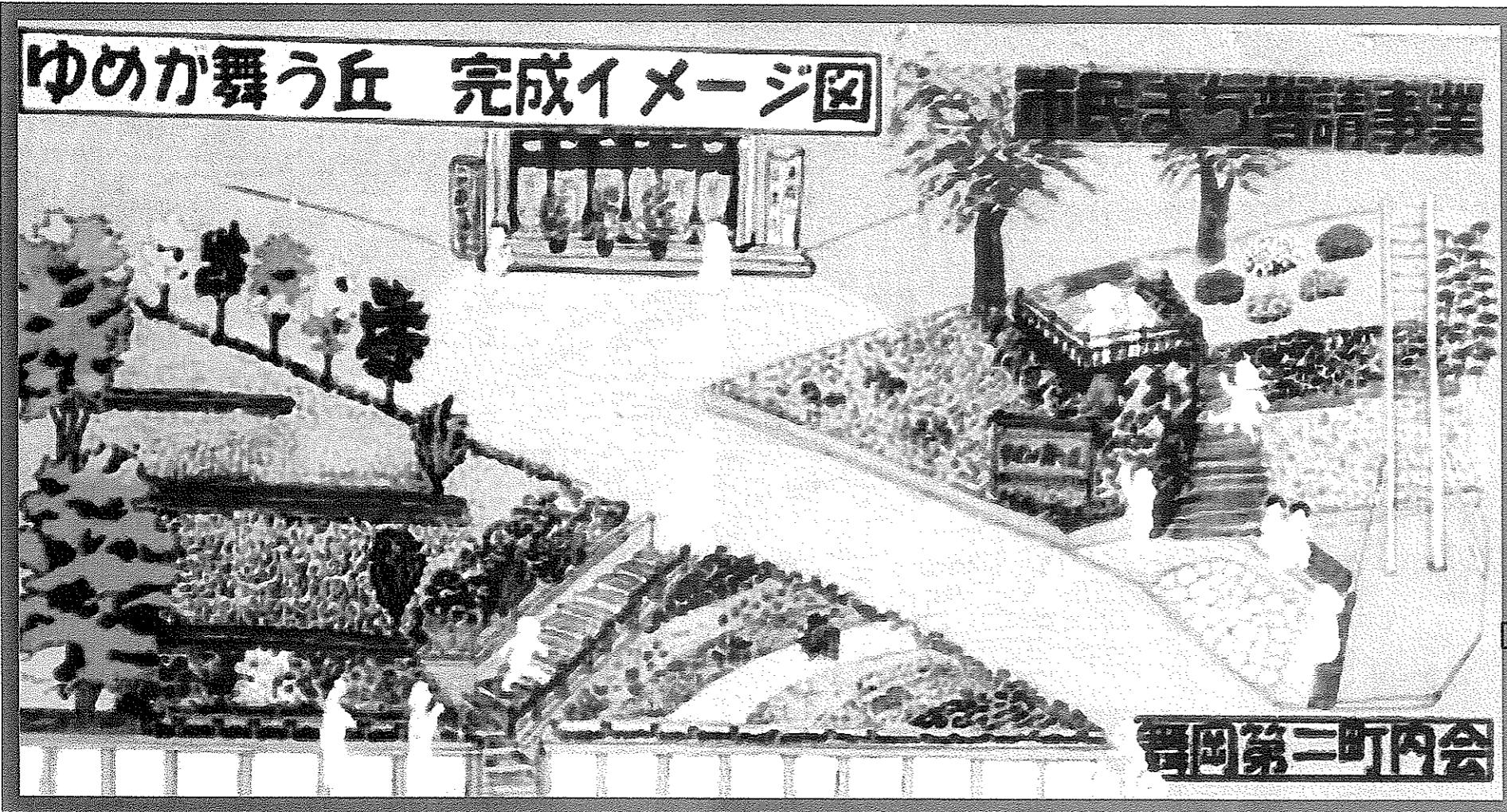


B - B' 断面図

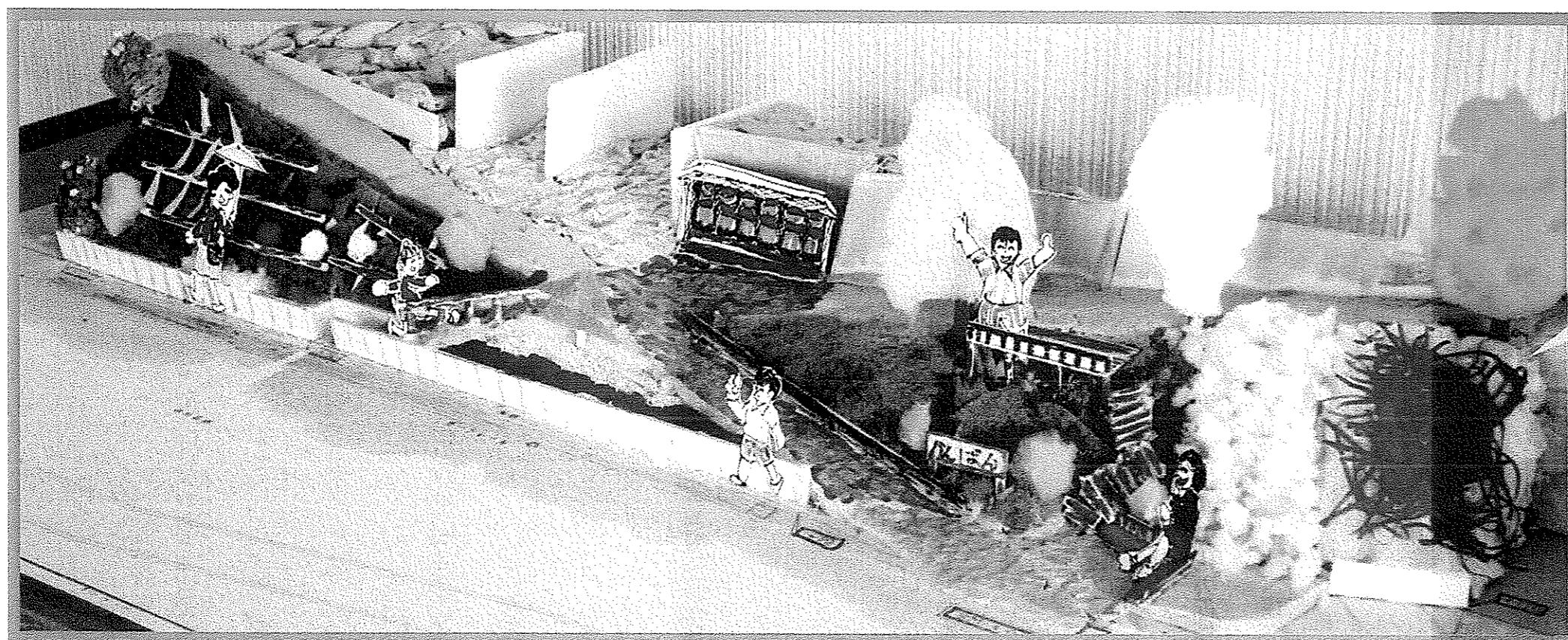
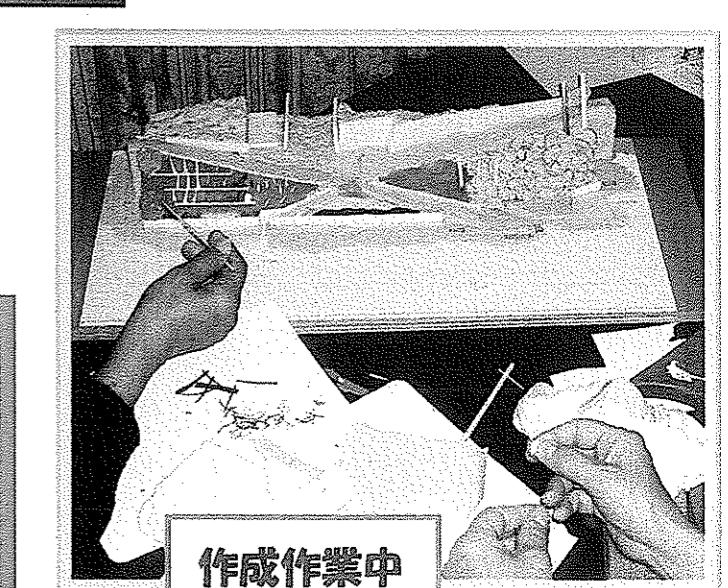


完成予想図(絵看板・模型写真) 平面図とは多少異なります

バス停前傾斜地の緑化事業



立看板で「まち普請」提案を PR



完成予想図の模型
(平面図とは多少異なります)

ヨコハマ市民まち普請事業
想定整備費積算内訳書

項目	細目	内訳 (単価×数量) <small>注1)</small>	整備費 小計 (円)	助成申請額 (円) <small>注2)</small>
設計費	実施設計	見積書別途添付	650,000	650,000
工事費 <small>(資材費や機器リース料等も含む)</small>	火の見櫓基礎部分撤去	内訳(数量単価)明細 別途添付	175,000	175,000
	車止め移設	全	14,800	14,800
	太鼓落花壇	全	411,035	411,035
	平板花壇	全	320,000	320,000
	階段意匠	全	105,300	105,300
	土留め展示台	全	278,170	278,170
	切石境界	全	249,400	249,400
	点景枕木	全	88,200	88,200
	枕木階段	全	206,800	206,800
	展望テラス	全	1,287,636	1,287,636
	お迎えベンチ	全	164,000	164,000
	石舗装	全	91,750	91,750

	洗出し a・b	全	58,200	58,200
	敷 石	全	94,800	94,800
	既設土留枠塗装	全	50,000	50,000
	土留擁壁	全	68,161	68,161
	植栽工	全	530,615	530,615
	諸経費	全	156,133	156,133
その他				
	合計		5,000,000	5,000,000

想定整備費積算内訳書についての補足説明やPRしたい点があれば、記入してください。

見積書の名称「17番。植栽工」の種目については、実際の植栽工事の時点での種目の再検討をする可能性があります。

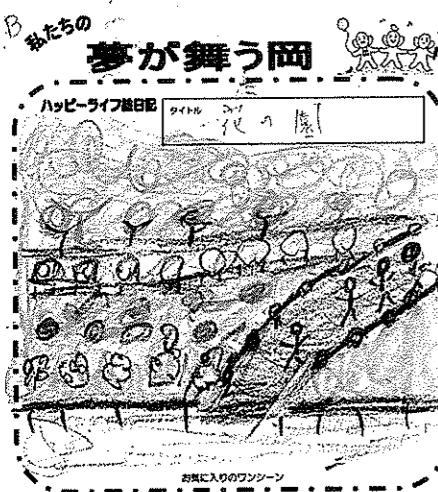
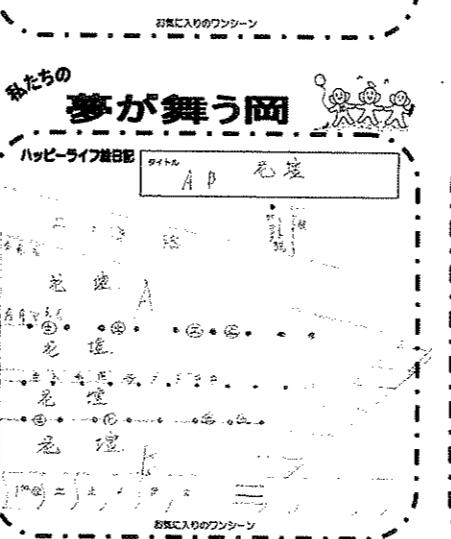
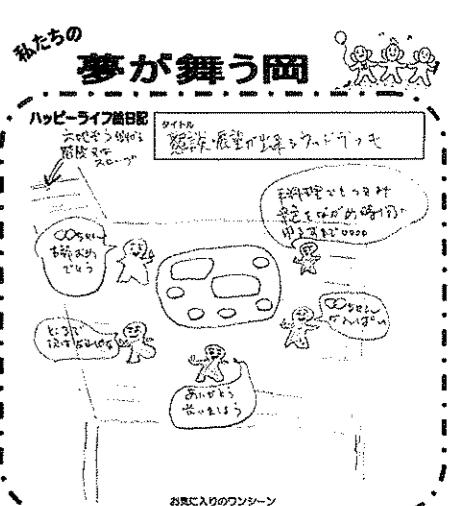
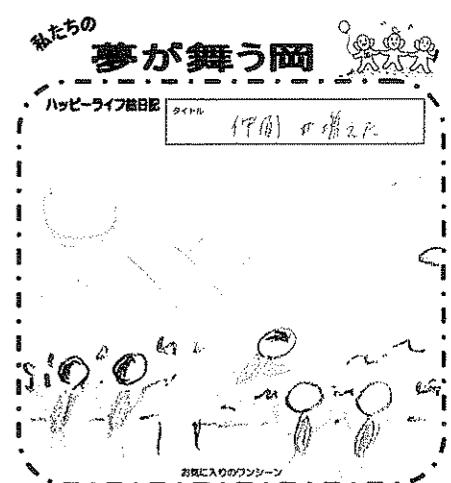
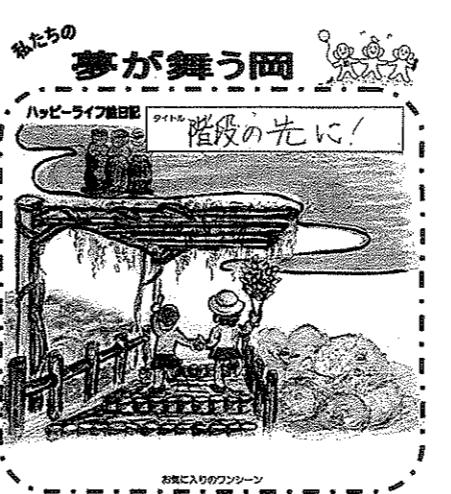
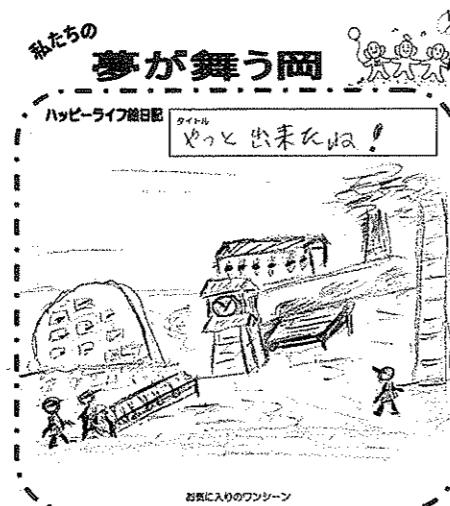
注1) 内訳欄は経費等を除き、原則として「一式」表示をしないでください。参考見積書も同様としてください。

注2) 整備助成申請額の総額は500万円以内としてください。

注3) できるかぎり参考見積書を添付してください。

私たちの夢が舞う岡

私たちの想いを夢が舞う岡という
絵日記にして夢を語り合いました。



ハマロードセンター

この実績が [バス停前傾斜地の緑化事業] の提案になりました。

(下の写真) 活動前のハマロード

